

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	機関実務	
科目基礎情報							
科目番号	0094			科目区分	専門 / コース必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	商船学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	大野 伸良						
到達目標							
航海士としての簡易な作業及び基本的な機器取り扱いの習得。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		手順に従い確実に作業ができる。		助言を得ることにより作業ができる。		作業が出来ない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	船舶職員としての必要とされる基本的技術を身に着ける。						
授業の進め方・方法	座学及び鳥羽丸の施設を利用して実践的な技量を身に着ける。						
注意点	実習と同様に安全靴、作業着の着用とする。作業中には、安全に十分注意すること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☒ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	シラバス説明・安全教育		災害の原因及び予防の習得。		
		2週	安全教育		船員労働安全衛生規則内容の理解および船内事故例に対する対策の習得。		
		3週	保護具・作業工具・計測器具		名称を覚え、使用方法の習得。		
		4週	船内電気系統・バッテリー点検方法		4 4 0 V及び1 0 0 V系統及びスイッチの理解		
		5週	応急修理方法		船舶損傷原因となる腐食及び亀裂の理解		
		6週	船体塗装整備		塗料概論、船底防汚塗料、塗料施工管理、塗膜の不良状況		
		7週	船体塗装整備		鳥羽丸に於いて、錆、塗料除去方法の習得及び塗装方法の習得		
	8週	応急修理処理		鳥羽丸に於いて、亀裂及び破孔原因の学習。修理方法の習得			
	4thQ	9週	電気（船内電灯）		船内使用電灯種類。点検方法		
		10週	油圧装置		油圧の基本的理論の理解。船内油圧機器の点検方法、作動の理解。		
		11週	配管説明		使用弁類の説明、記号の習得。		
		12週	配管調査		鳥羽丸に於いて配管調査実施		
		13週	船舶検査		定期検査、中間検査内容の理解及びその他の検査内容		
		14週	船舶検査				
		15週	船舶証書		必要な船級証書、国際条約証書の理解		
		16週	油濁防止・海洋汚染		油漏による海洋汚染の基本的対応の理解。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	出席・態度	技術	その他	合計
総合評価割合	0	0	30	40	30	0	100
基礎的能力	0	0	30	40	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0